



NSバートルクライ

#206

6 / 2024 (135)

レキシコン - Michael Kühnen

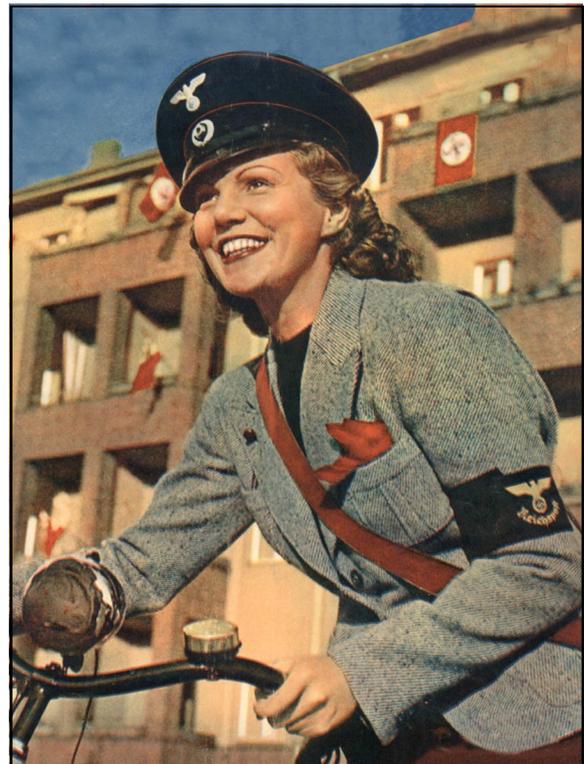
96 - プランニング

国家社会主義は、ヴェルキッシェ社会主義を目指し、それをコポラティヴィズムの経済秩序の中で実現する。ドイツでは、国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領の9-18項がドイツ社会主義の要求を含んでいます。

社会主義人民共同体の建設は、国家社会主義革命の後、この党綱領に基づいて、国家社会主義人民国家の総動員の枠内で行われる（「国家」を参照）。党綱領と社会主義建設の倫理的核心理論（倫理も参照）は、指導原理である。

公益は私利私欲より優先される

この構造は、後に完全に発展する社会主義国民経済のように、国家の包括的な枠組み計画が必要である。しかし、マルクス主義とは対照的に、生産手段の私有は廃止されず、私利私欲の利用が国家共同体の福祉を目的とする計画を妨害したり、妨害したりす



る場合に、国家権力に従属させるだけである。国家社会主義人民国家においても、細部に至るまでの計画はなく、中央の枠組み計画（指令経済）が行われ、その枠組みの中で国民経済が他の面で自由に発展できるような大まかな方向性を示します。総統の言葉が当てはまる。

"計画されるものは、計画できるものではなく、計画されなければならないものである。"

そして、経済が資本に、国民が経済に仕えるのではなく（資本主義を参照）、経済が国民に、資本が経済に仕えるべきだという趣旨で、これを行う。

国民経済の国家計画は、労働戦線の支援のもと、企業（雇用者と被雇用者の大規模な専門家集団）によって行われている。全体として、国家社会主義経済は、部分的に国有化され（国有化を参照）、部分的に民間で組織されたコーポラティブな指令経済であり、中央計画をそれ自体としてではなく、目的のための手段としてとらえている。

国民経済の自由を守るために戦い、それによって民族の種の保存と発展に貢献すること（autarkyも参照のこと）。

97 - 私有財産

国家社会主義は、私有財産の追求を人間の自然かつ正当な欲求として認め、その中に国民経済の不可欠な原動力を見出す。このため、国家社会主義ドイツ労働者党は、党綱領の第16項で、中産階級の要求への支持を公言し、一定の条件のもとで、企業主義という経済秩序の枠内での生産手段の私有も受け入れているのである。

しかし、私有財産に対する願望と所有、およびそこから得られる収入は、国家社会主義人民国家（国家を参照）によって、その不可欠な指導原理であるヴェルクシユ社会主義の思想が要求する限界が設定されているのである。

公益は私利私欲より優先される

したがって、私有財産は、それが国家共同体に有害な影響を与えない限

り、またその範囲でのみ倫理的に正当化される（「倫理」の項も参照）。この観点から、革命後、生産手段の私有財産に細心の注意を払い、その所有者が国家社会主義国民経済の国家的枠組みの計画に服従し、その実施と成功に協力するようにし（「計画」を参照）、国民経済の自由を国家の自由の一部として実現する（「自主独立」も参照のこと）。

そうでない場合、生産手段に対する処分権は所有者から取り上げられ、州の委員に移管されることになる。国民経済の重要な分野では、いずれにせよ国有化という手段に訴えることになる。資本主義の継続または再導入は、いかなる場合でも、国家社会主義革命の後では、一貫して阻止され、したがって不可能とされる。

しかし、私有財産が有機的なコーポラティズムの国民経済に進んで組み込まれ、それによって国民共同体に奉仕する場合、それは尊重され、認められ、保証されるのです。これは、先行する土地改革後の土地の私有化にも当てはまる（農民の項も参照）。

98 - プロパガンダ

限られた人たちにできるだけ多くの話題と文脈を徹底的に説明する大衆教育（党内では研修）に対し、プロパガンダはいくつかのキャッチフレーズだけでできるだけ多くの人たちに語りかけます。大衆教育の目的は知識と見識を与えることであり、プロパガンダの目的は影響を与えることである。プロパガンダは、このように政治闘争の主要な武器であり、その出発点である。

プロパガンダは注目を集め、同情を誘い、感情を利用し、支持者を獲得する。これは、組織づくりを成功させるための必須条件です。プロパガンダは不満を反乱へと強め、革命へと突き進ませる。プロパガンダは常にその目的から判断されなければならない。その唯一の正当化、存在理由は効果であり、成功である。それは、まず公の場での発言によって、そして技術的な宣伝媒体によって機能する。その原則は「シンプル」と「一定の繰り返し」です。プロパガンダは常に攻撃的です。例えば残虐なプロパガンダに対する「カウンター・プロパガンダ」は、常に悪いプロパガンダである。敵のプロパガンダに対する防御は、大衆教育の課題である。

革命後、国家社会主義のフォルクススタート（国家社会主義と国家を参照）では、プロパガンダの国内的重要性は低下し、以後、総動員の枠内で重要なヴェルキッシュの課題に対する大衆動員の促進に限定され、それ以外は外部宣伝になる。内部的には、大衆教育の重要性が増す。しかし、両者は常に密接な関係を保っています。

プロパガンダが得るものは、民衆の啓蒙を深め、確保するものである。人民的啓蒙によって得られた内的確信は、人民の同志と党の同志の間で、新たに強化された宣伝活動のためのエネルギーと決意を動員する。したがって、プロパガンダと人民教育は、常に、国家社会主義党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）と国家社会主義人民国家の政治的説得活動の二面性を形成しているのである。勝利のカギを握る存在です。

99 - レース

生物学的人文主義は、国家社会主義の科学的認識論として、人間を共同体の存在として理解し、自然的・文化的共同体に統合されると見なします。人種は、想像しうる最大の自然界であり、人間の人生において唯一不変のものである。他の家族の養子になることも、外国人の中で育つことも、国籍や政治的・宗教的信条を変えることも、人種的所属は不変であり、その人の存在の核心を決定する。

人種とは、遺伝的に決定され、生物学的な所属を通してのみその共同体内で獲得できる共通の精神的、精神的、身体的特徴によって、他のすべての共同体と区別される自然界の共同体である。

人類という単位は存在しない!この「全人類平等」の主張は、あらゆる色彩の非国民主義の反自然的な教条主義である。人類」とその歴史は、価値ではなく外見や性格が異なる民族の性質と、種の保存、種の発展、生活空間をめぐる闘争から生じるものである。歴史は人種闘争の歴史だ!

人類が1つになることはない。国際主義の主張する人種混合でも、数世代のうちに新しい人種が出現する。自然界の基本原則は多様性であり、それは生存競争におけるチャンスを増やすことを意味する（分化を参照）。

人類には多くの人種が存在し、国家社会主義は、それらの保存とより高い発展を主張するが、政治的には三大民族に主要な関心を集中する。

ヨーロッパ民族（ホワイト、アーリア人）。

蒙古人種（黄人、アジア人、インド人）。

ネグロイド族（黒人）。

国家社会主義は、自らを白人（アーリア人）の革命的な世界運動と見なし、この人種に対してのみ責任を負い、関心を持つことを宣言している。それは、その種と性質に従って、生存とより高い発展のために戦い、民族のアーリア人共同体としての政治的統一に至るのである。このアーリア人の民族共同体は、新秩序の中で実現され、その中核が第四帝国となるのである。

アーリア人という偉大な人種は、東インド・ヨーロッパに残る人種的分派を除けば、いくつかの人種的共同体からなる。ロマネスクとスラブ（北欧、西欧、東欧の人種共同体）。アーリア人種の性質は、共通の言語、文化、歴史によって特徴づけられているが、それは互いに様々な血が混じり合っていることに起因する。

人種は、人種的衛生によってその生存と種としての適切な発達を保証し、国家社会主義人民国家（「国家」を参照）では、国家人種法によってそれが強制されるのである。国家社会主義が目指した人種意識は、人格形成（「人格」を参照）のための前提条件であり、したがって、個人と共同体の救済のためのものである。

100 - 人種法





生物学的思考の世界観としての国家社会主義（生物学的ヒューマニズムを参照）は、アーリア人種の種の保存と発展に努め（アーリア人を参照）、したがって政治的には人種とその諸民族の組織的な生きる意志を形成し、それは国家社会主義党（意志と国家社会主義ドイツ労働者党を参照）に表出することになる。すべての生物と同様に、人種は生命の自然法則に従う。その最も重要なものは-遺伝と分化を別にすれば-生存のための闘争である。歴史的に、またパワーポリティクス観点から、この生命の法則は世界史の動く原理としての人種闘争に表現される。

絶え間ない人種間闘争の中で、民族の生存とより高い発展のために最も重要な手段は、人種的衛生と人種的隔離である。国家社会主義革命の勝利と国家社会主義党による政権奪取の後、国家社会主義人民国家（国家を参照）が誕生し、国家の人種法によって人種隔離と人種衛生を法的に定め、すべての国民を拘束するようになる。

ドイツでは、第三帝国時代、1935/46年にNSDAPの帝国党大会で公布された「ニュルンベルク法」がその典型であった。総統アドルフ・ヒトラーは、その政治的遺言の中でも、国民に、そしてもちろん何よりも国家社会主義者に、「人種法を注意深く観察し遵守する」よう呼びかけているのである。そして、すでに『我が闘争』の最後の言葉で、彼は宣言していた。

「人種毒の時代に、最高の人種的要素の育成に専念する国家は、いつの日か地球の支配者になるに違いない。もし、犠牲の大きさに誘惑されて、可能性のある成功と比較するようなことがあれば、私たちの運動の信奉者は、このことを決して忘れないでください」。

総統のこの言葉に忠実に、Gesinnungsgemeinschaft der Neuen Frontは、厳格な人種法の再導入を目指して戦い、それまでは、人種隔離と人種衛生の要求、例えば、外国人の侵入に対する戦いや生命の保護に対する要求を政治的に代弁しています。

101 - 人種衛生

生物学的ヒューマニズムの世界観として、国家社会主義は、自然法則によって決定される生命の現実を基礎としている。あらゆる生物種の生命に関わる最も重要な法則は

生存競争における遺伝、分化、淘汰（エリートも参照）。ただし、自由意志によって、人間は一時的に生命の法則に反して存在することができ、その結果、退廃を招き、種の存続を危うくするという違いはある。

種の保存と発展のための闘いは、他のすべての生命体が自然の法則と調和して本能的に行っていることであり、したがって、人間社会では意識的な意志決定が必要なのである。これを実現し、維持するために、白色人種（アーリア人を参照）の人々は、民族共同体の意志の担い手として、国家社会主義政党を利用するのである。彼らは、アーリア民族全体の意志の担い手として、共に国家社会主義世界運動を形成している。

国家社会党（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）が要求し、実現した種の保存と発展のための意識的闘争は、人種衛生と人種隔離という手段で行われます。その基礎は優生学の科学によって説明される。革命後、人種衛生と人種隔離の原則は、国家社会主義人民国家（SeeState）の人種法の基礎を形成している。

人種衛生の大原則は

混血結婚を禁止する。

病的または劣悪な遺伝子の保有者に対する生殖の禁止。

高品質な遺伝子を持つキャリアのための生殖促進。

優生学的な原理による繁殖選択（家族を参照）の推進、すなわち、

高品質の遺伝性物質のキャリアは、そのような配偶者と結ばれるべきである。

これらすべての人種衛生の原則の目的は、公衆衛生のための条件を整えることであり、これは国家社会主義の重要な政治的要求である。NSDAPの党綱領では、公衆衛生の向上の要求が、人種的衛生に加えて、当然、包括的な予防医療と治療を必要とし、21項を形成している。

環境破壊との戦いと共に、人種衛生は国家社会主義党の種と自然を重視する政策の基礎を形成し、自然で健康な環境における自由で健康な人々という物理的公衆衛生の創造を目指す（「Lebensschutz」も参照のこと）。

国民の肉体的な健康増進の要求に加えて、国民共同体の分解とその種と性質に応じた生活からの疎外を引き起こす精神的・心理的な退廃との戦いがある。NSDAPは党綱領の第25項で、これに反対している。この退廃は、ヴェルキッシュの文化革命の助けを借りて、戦い、克服される。

卍の下で楽しむ

ゲルハルト・ラウクによる逸話集

38.

ベルリンの壁が崩壊して間もなく、私たちは（以前は共産主義に支配されていた）中央ドイツをドライブすることにしました。ところが、小さな田舎道で車が泥沼にはまり込んでしまった。

兵士を満載したロシア軍のトラックがやってきた。私たちは手を振って助けを求めた。しかし、そのロシア軍将校は、明らかに我々の苦境を楽しんでいるようだった。ドイツ人は助けないぞ！」とでも思っているようだ。”

ところが、運転手が「助けてくれ」と10西ドイツ・マルク（約6ドル）の大金を差し出すと、彼は態度を一変させた。ロシア語で部下に命令するのだが、その部下はみんなきれいな制服を着ている。トラックから泥の中に飛び込み、泥まみれになりながら、私たちを押し出してくれた。

赤軍の将校がよほど愚かで、強力な軍用トラックで私たちの小さな車を押すように運転手に命令したのか...それとも、自分の部下に無頓着だったのか...

とにかく、赤軍が忠実な国家社会主義者でいっぱいドイツの民間車を助けに来たことを面白がっていました...明らかに彼が知らないことです

39.

旧ニュルンベルク党员集会の会場に鉤十字のポスターを貼っていた。警官が近づいてくるのが見えたので、私は振り返って、貼ったばかりのポスターを背中に隠そうとした。

ドイツ語で「何をしているのか」と聞かれた。

"Ik nix sprechen Deutsch!" と無邪気に答えた。と無邪気に答えました。

"大丈夫、私は英語が話せます"と完璧なイギリス英語で反論された。"ちょっとどいて、ここで何をしているのか教えてください!"と。

まあ、引越したら、生々しい卍固めのポスターが目立ちましたからね。嘘をつくのは無意味だった。だから、「国家社会主義者のプロパガンダを貼っている」と正直に言ったんだ。

その後起こったことは、嬉しい驚きだった。彼はただ
い！”と言っただけだった。そして、振り返って立ち去った

”よろしい、続けなさい



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFT DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERTREUEN AUSLANDS- UND AUFBAUORGANISATION

Der Kampf geht weiter !

Seitlich Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist der nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Jahrzehnte von Massentötung, Verdrängung und Verleumdung haben nicht ausgereicht, die Kräfte der germanischen Rassen hoch gelichteten Führers Adolf Hitler zu vernichten.

Alle Nationalsozialisten sind weniger arbeitslos, Volk- und Rassengetreue als ein Arbeiter an Schicht im Kampf um die Erhaltung unserer weißen Völker.

Der Bewegung ist zwar militärisch gelungen, aber die Größe des biologischen Volkstums ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Der vorwiegend Gegner ist aber dabei, dem Volkstum – gegen alle weißen Völker (?) – zu begehen. Seine Mittel sind Entnazifizierung, Überforderung und Rassenmischung.

Ein "neg" oder "negid", ob im Weltkrieg oder im Stromkampf, ob als Propagandamittel, Sowjetbild oder auf einem Kutschfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitler
Gerdhard Lenz



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (13)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSDK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続いています。主にAdolf Hitler and the Army of Mankind (www.mourningthescient.com/truth.htm)に集中していますが、まだまだやることたくさんあります。第二次世界大戦の勃発は、まさに情報の地雷原です。一つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、理




the NEW ORDER

Number 179 (2022) Founded 1973 April 26, 2022 (13)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware consciences and racial kinemen fight our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are neo-White immigration, culture distortion, and re-education.

Whether "neg" or "negid", whether in election halls or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitler!
Gerdhard Lenz



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO nsdapao.info